



本企画では、第一線でご活躍の Scientist とともにFIBERの教員が、最先端の科学技術について分かり易く解説します。核酸（DNAやRNA）は、新型コロナウイルスの感染診断のPCR診断や、mRNAワクチンなどとして活用されています。今回は、神戸薬科大学 教授の神谷由紀子先生をお招きし、病気と遺伝子の関わりや、核酸を使った新しい創薬に関する最先端の研究について、わかりやすく解説します。

2023年6月28日(水)

16:30~17:40 (受付16:10~)

場所 iCommons 2 階 UnionL4

核酸医薬について 学ぼう！

参加費無料

16:35~16:55

病気に関わる DNAのしくみ

ヒトの外観や薬の効き方などの体質は、DNAの中にある塩基と呼ばれる部分の並び方によって決められています。本講演では、DNAが遺伝子としてカラダの中で働く仕組みから、最近の研究で明らかになったDNAの役割について解説いたします。

建石 寿枝 先生

Hisae Tateishi-Karimata

准教授 甲南大学先端生命工学研究所 (FIBER)

Associate professor

Konan University, Frontier Institute for Biomolecular Engineering Research (FIBER)



17:05~17:35

人工核酸を用いた 核酸医薬品の開発

核酸医薬品は細胞の中の核酸分子に働きかけ、病気にかかわるタンパク質の合成を調整する新しい薬です。本講演では核酸医薬品の作用機序や、私たちが試みているアミノ酸型人工核酸を用いた核酸医薬品の開発について解説します。

神谷 由紀子 先生

Yukiko Kamiya

教授 神戸薬科大学

Professor

Kobe Pharmaceutical University



参加希望の方は website の申し込みフォームからお願いいたします。
※本講演会はセキュリティの関係上、事前申込制となっております。

<https://konan-fiber.jp/archives/3863>

お申し込み後、2 日以内に詳細をご案内いたします。
返信がない場合、お手数ですがお問い合わせ先にご連絡をくださいますようお願いいたします。

申込締切 :2023年6月26日 13:00まで



お問い合わせ

甲南大学 ポートアイランド
キャンパス

Tel 078-303-1147

Email fiber@adm.konan-u.ac.jp

<http://www.konan-fiber.jp>